



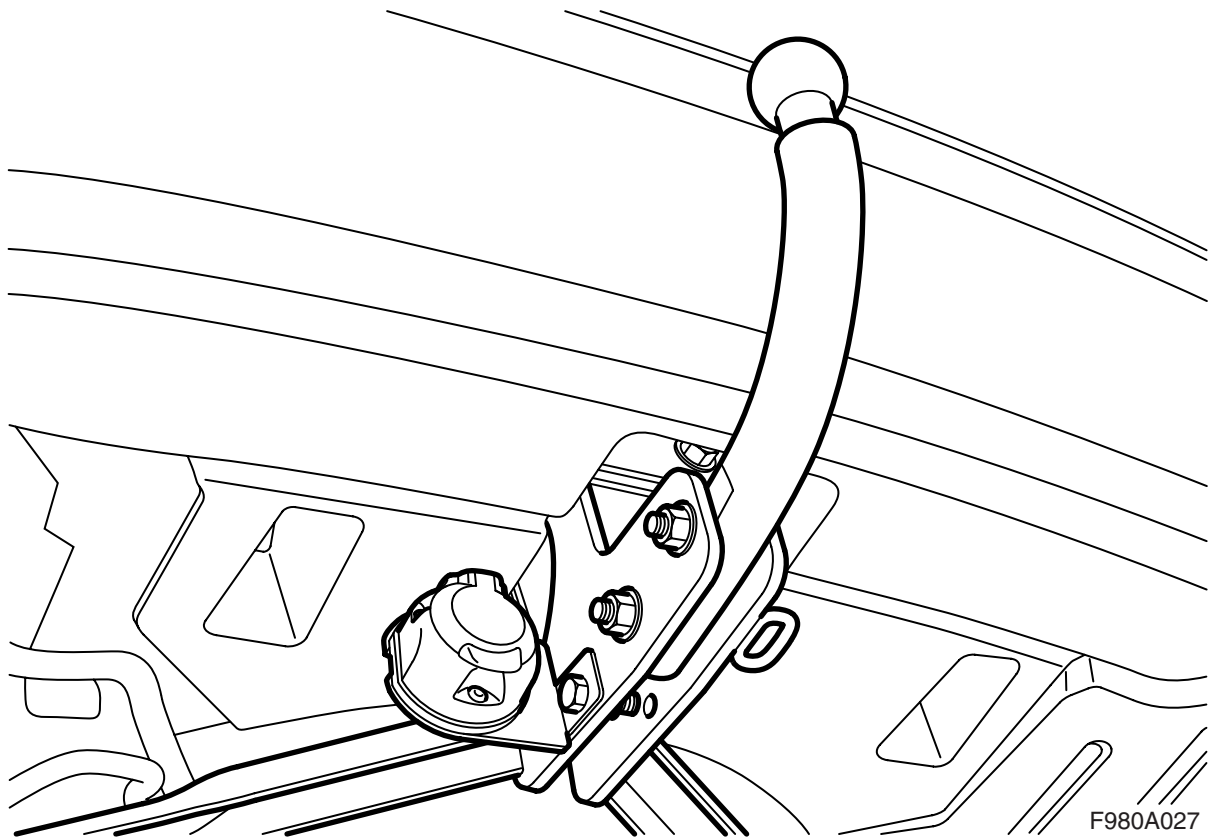
MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE

Saab 9-3 4D/CV (カブリオレ) M03 ~

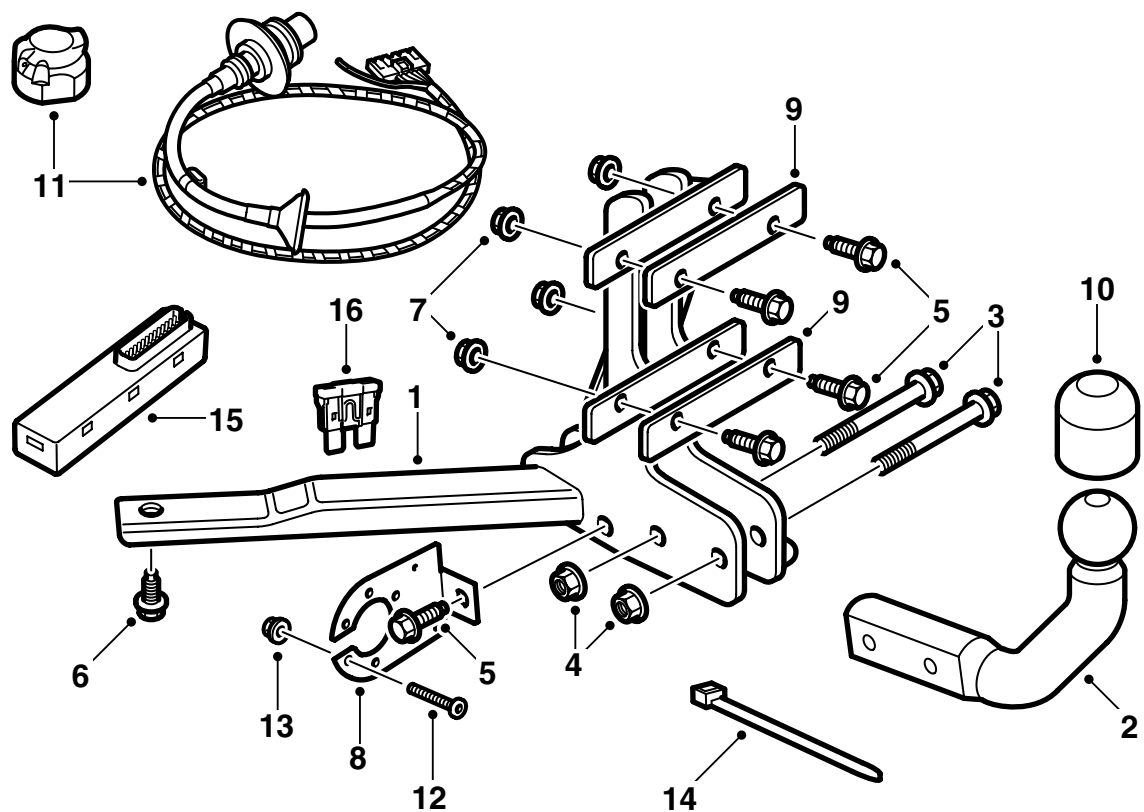
(EC 94/20, E4 00 1941)

けん引装置 (固定式)

| Accessories Part No. | Group | Date | Instruction Part No. | Replaces |
|--------------------------|---------|--------|----------------------|----------|
| 12 804 702 32 026 046 | 9:86-03 | Oct 07 | 12 789 094 | Jun 07 |



F980A027



F980A028

- 1 ボディブラケット
- 2 ボールユニット
- 3 ネジ (x2)
- 4 ナット (x2)
- 5 ボルト (x5)
- 6 ネジ (x2)
- 7 ナット (x5)
- 8 コネクタホルダープレート
- 9 補強板 (x2)
- 10 ボール保護キャップ
- 11 ワイヤハーネス (13 ピン)
- 12 ネジ (x3)
- 13 ナット (x3)
- 14 ケーブルタイ (x4)
- 15 電子モジュール
- 16 ヒューズ

注記

けん引装置の取り付けに関する国の法規や規則を必ず確認し、遵守すること。

このけん引装置は、94/20/EEC の要求に準拠している。

最大許容トレーラー重量：

ブレーキ付きトレーラー：1600 kg (3500 lbs)

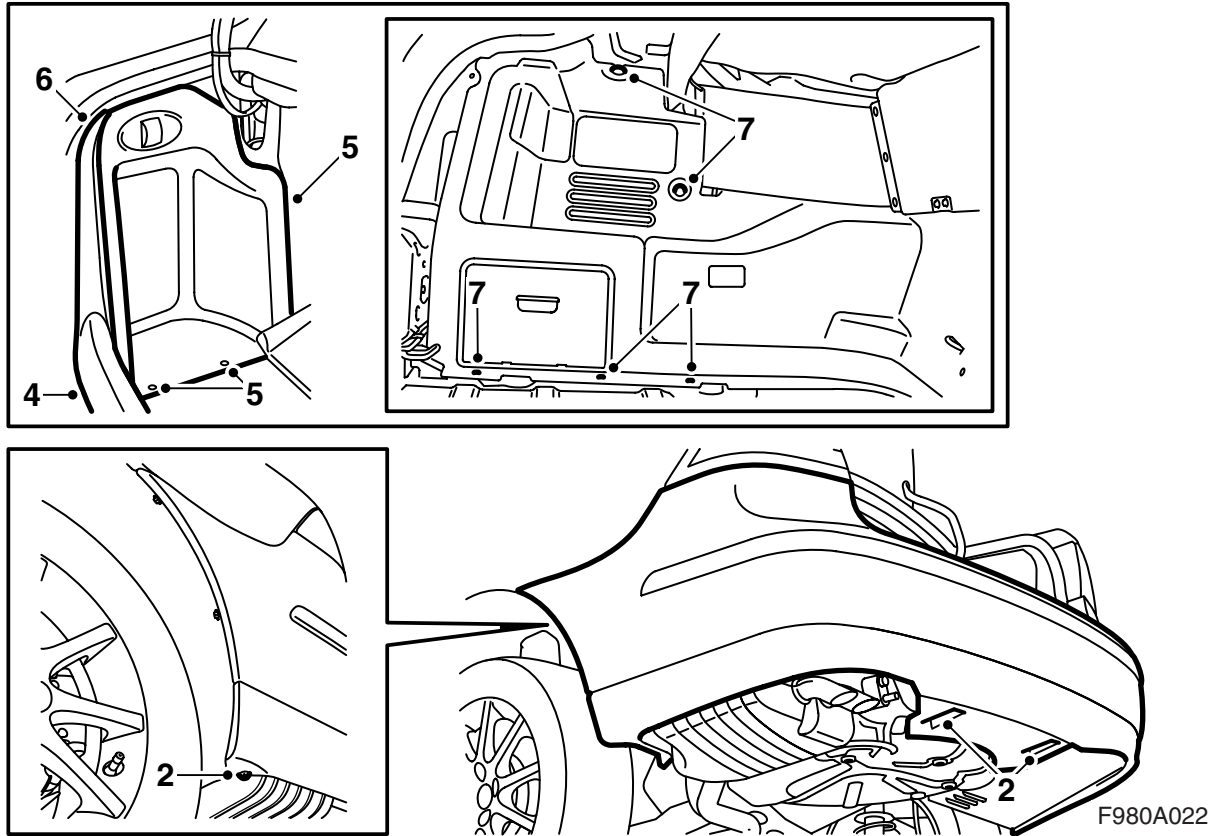
ブレーキなしトレーラー：けん引する車両全備重量の50%、ただし最高750 kg (1650 lbs)

最大許容けん引ボール負荷：75 kg

最高許容引張荷重：8.91 kN

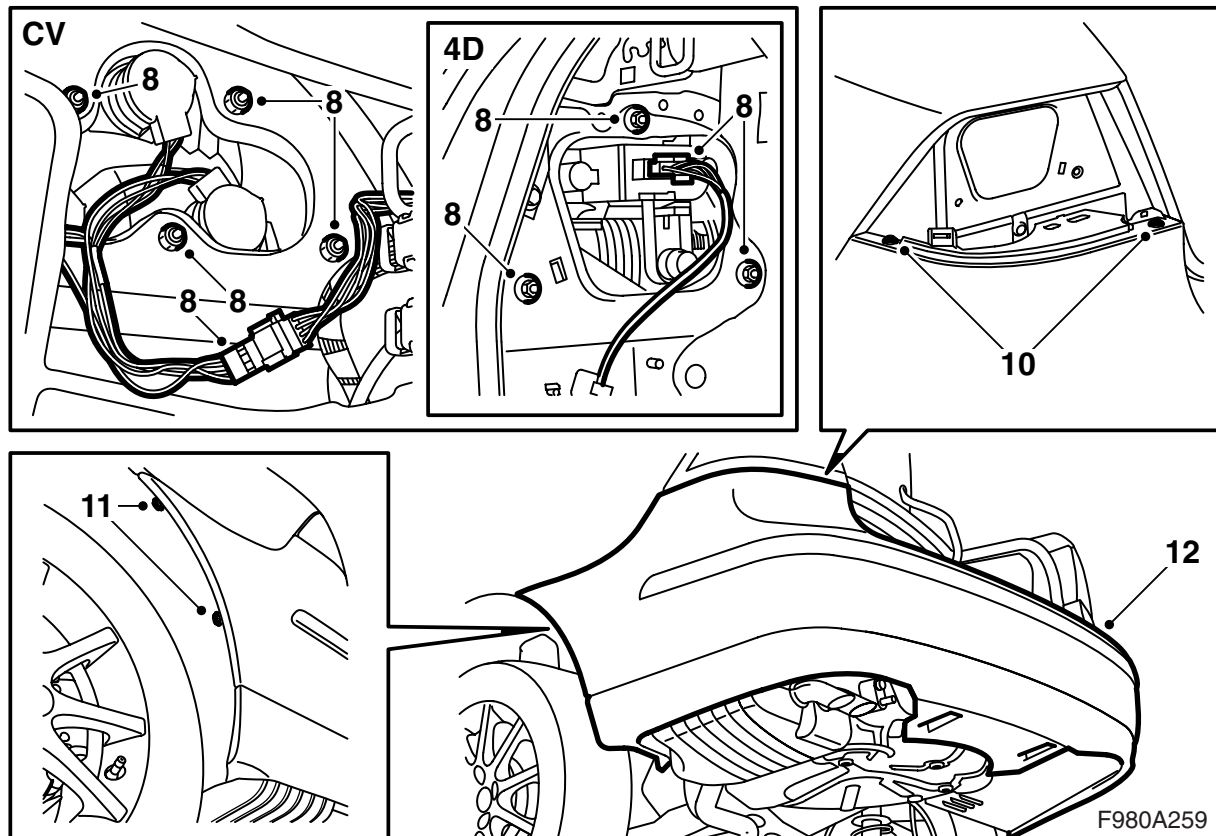
重要事項

けん引装置の取り付け後は、車検を行うこと。車検の際に本取り付け指示書を提示すること。

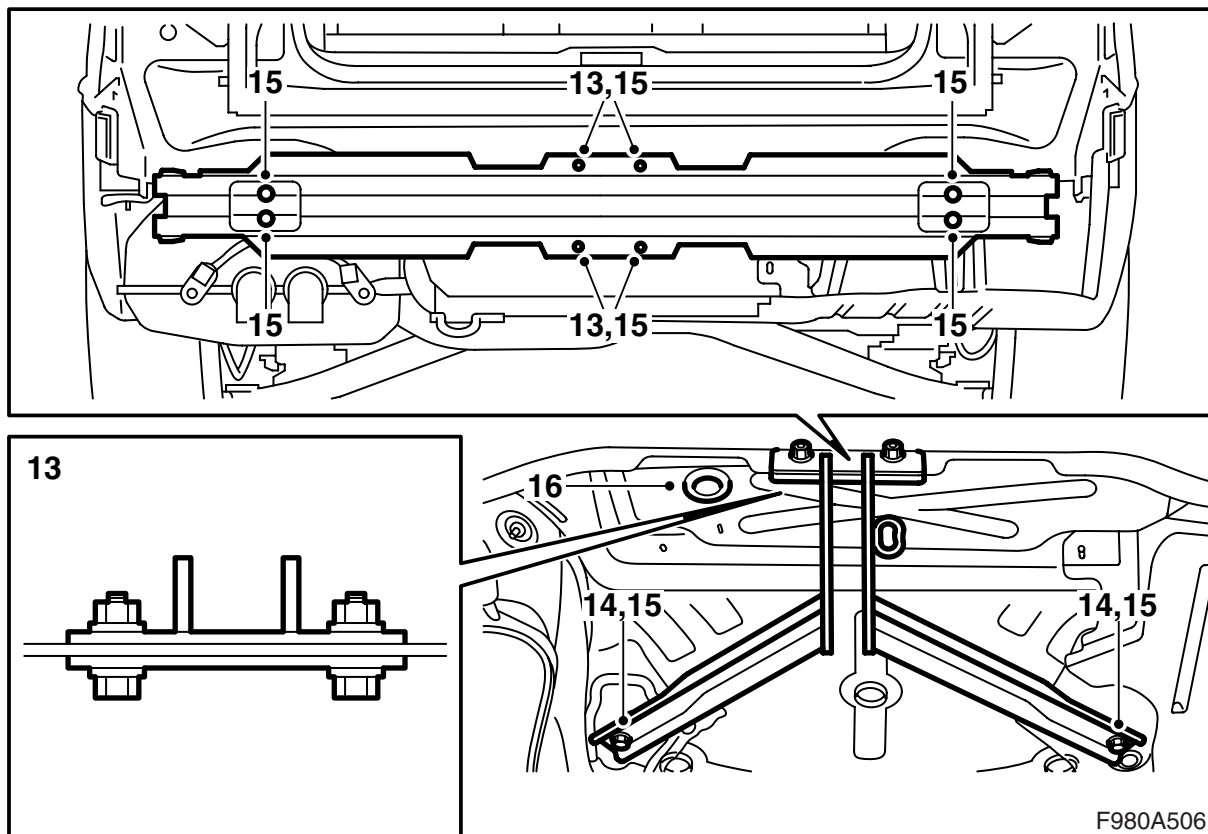


- 1 車両を上げる。
- 2 リアバンパーのエアシールドをボディに保持しているナット 2 個、及びバンパーシェルのホイールハウジングに保持しているボルト 2 本を取り外す。
- 3 車をリフトダウンして、トランクリッドを開く。
CV (カブリオレ) : トランクルームフロアに敷いてあるマットを取り外す。
- 4 トランクルームのスカッフプレートを取り外す。
- 5 **4D :** トランクルーム内左側サイドトリムにあるカバーを取り外し、右側のカバーを開いて下げる。
- 6 左側のサイドスカッフプレートを取り外す。
- 7 左側サイドトリムのクリップを外し、トリムを折り曲げてどける。

CV (カブリオレ) : サイドトリム裏側のストラップのフックを外し、トランクルームライトのコネクターの接続を外す。サイドトリムを取り外す。



- 8 各リアコンビネーションライトを取り外す。
- 9 **SPA** : コネクターを分離する。
- 10 各リアコンビネーションライト下方に配置されているバンパーシェルの各ボルトを取り外す。
- 11 各ホイールハウジング箇所のバンパーボルトを取り外す。
- 12 各サイドピースを外側に引っぱってからバンパーシェルの後方に引くことによりバンパーシェルを取り外す。



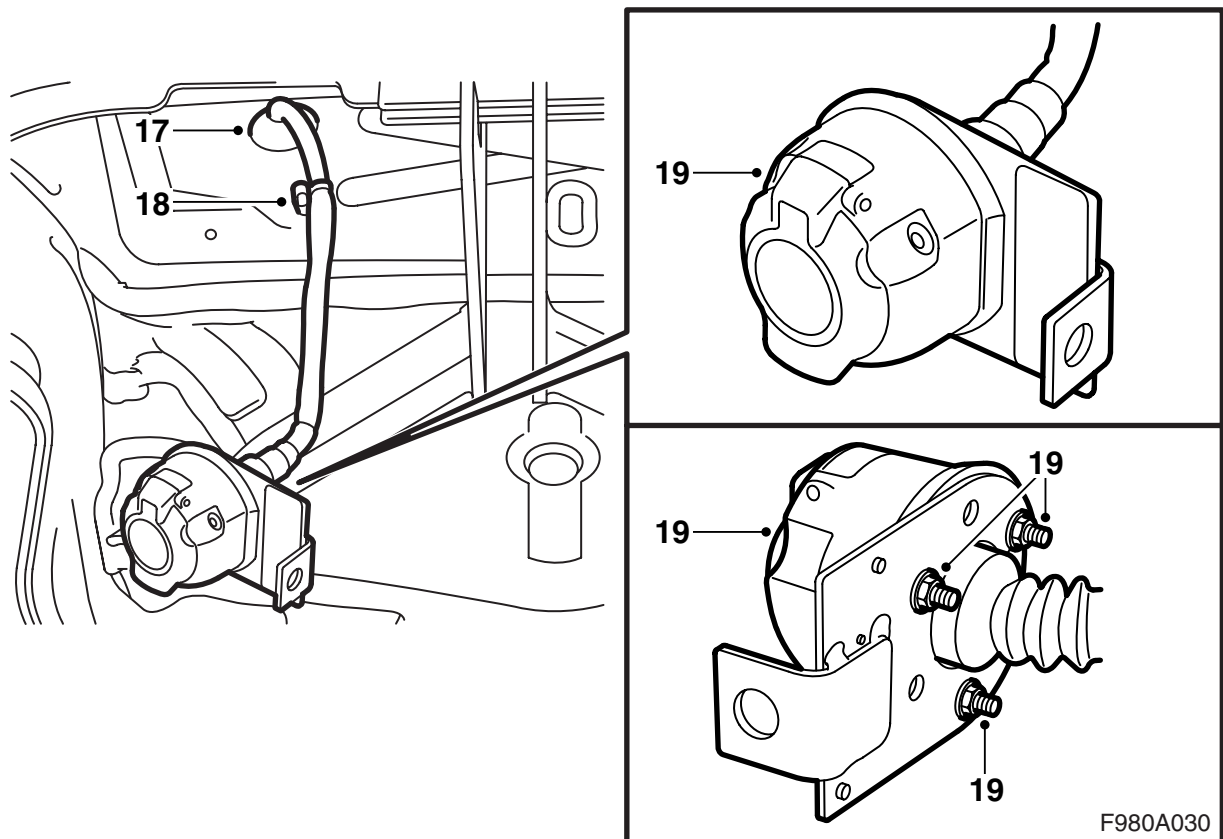
- 13 各補強材と一緒にボルト及びナットを使って、けん引装置をバンパーメンバーにある4箇所の穴に固定し、車をリフトアップする。
- 14 けん引装置をスペアタイヤ格納部下のフロアに固定する。
- 15 バンパーメンバーのボディとのマウンティングをしっかりと締結し、けん引装置をバンパーメンバーとフロアに保持する各ボルトとナットをしっかりと締め付ける。

締め付けトルク (バンパーメンバーをボディに締め付けるとき) : 50 Nm (37 lbf ft)

締め付けトルク (けん引装置をバンパーメンバーに締め付けるとき) : 50 Nm (37 lbf ft)

締め付けトルク (けん引装置をフロアに締め付けるとき) : 50 Nm (37 lbf ft)

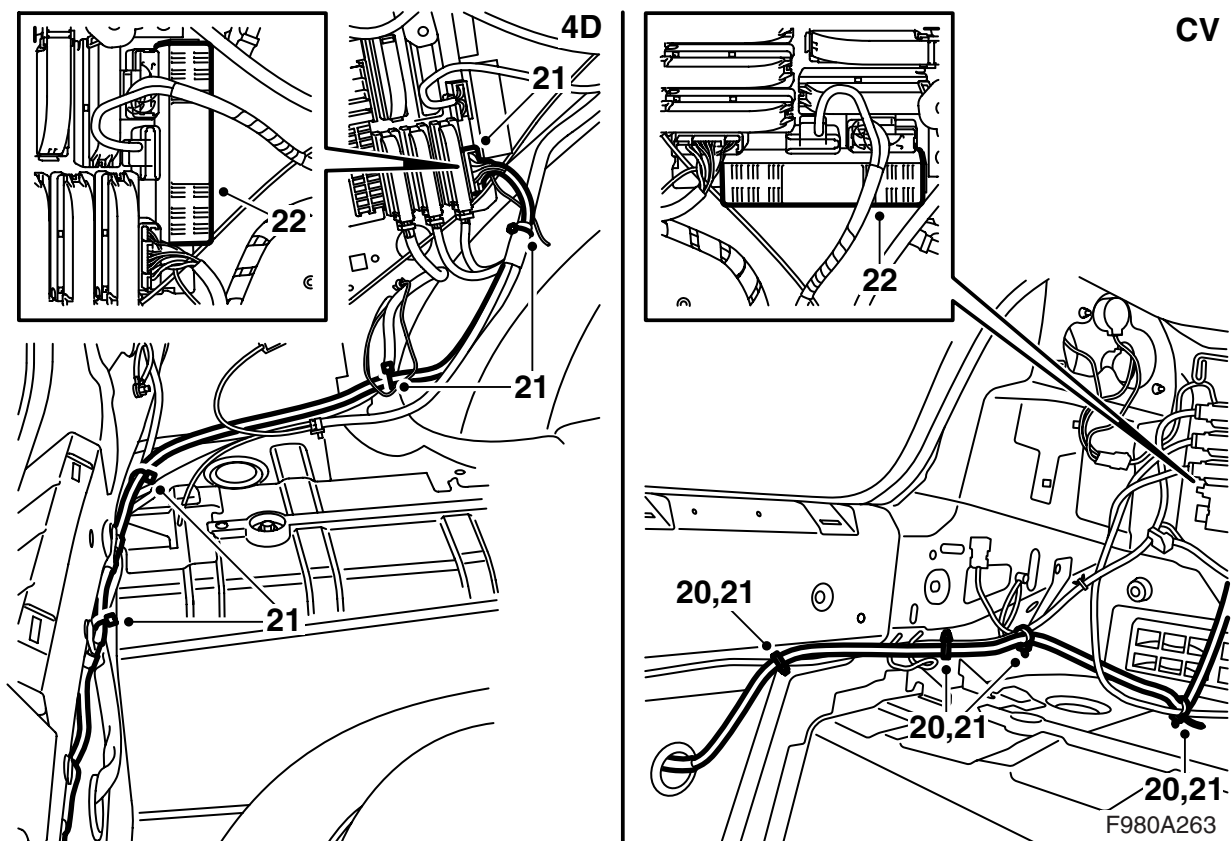
- 16 ゴムグロメットを取り外す。



- 17 ワイヤハーネスをボディの穴に挿入する。
- 18 ワイヤハーネスをけん引装置左側の右スプルー
スボルトに固定する。
- 19 13ピンコネクタをコネクタホルダープレ
ートに取り付ける。キャップが上方に開くよう
にすること。

重要事項

コネクタとコネクタホルダープレート間の
シールを正しく取り付けること。シールはど
こも折り込まれてはならない。



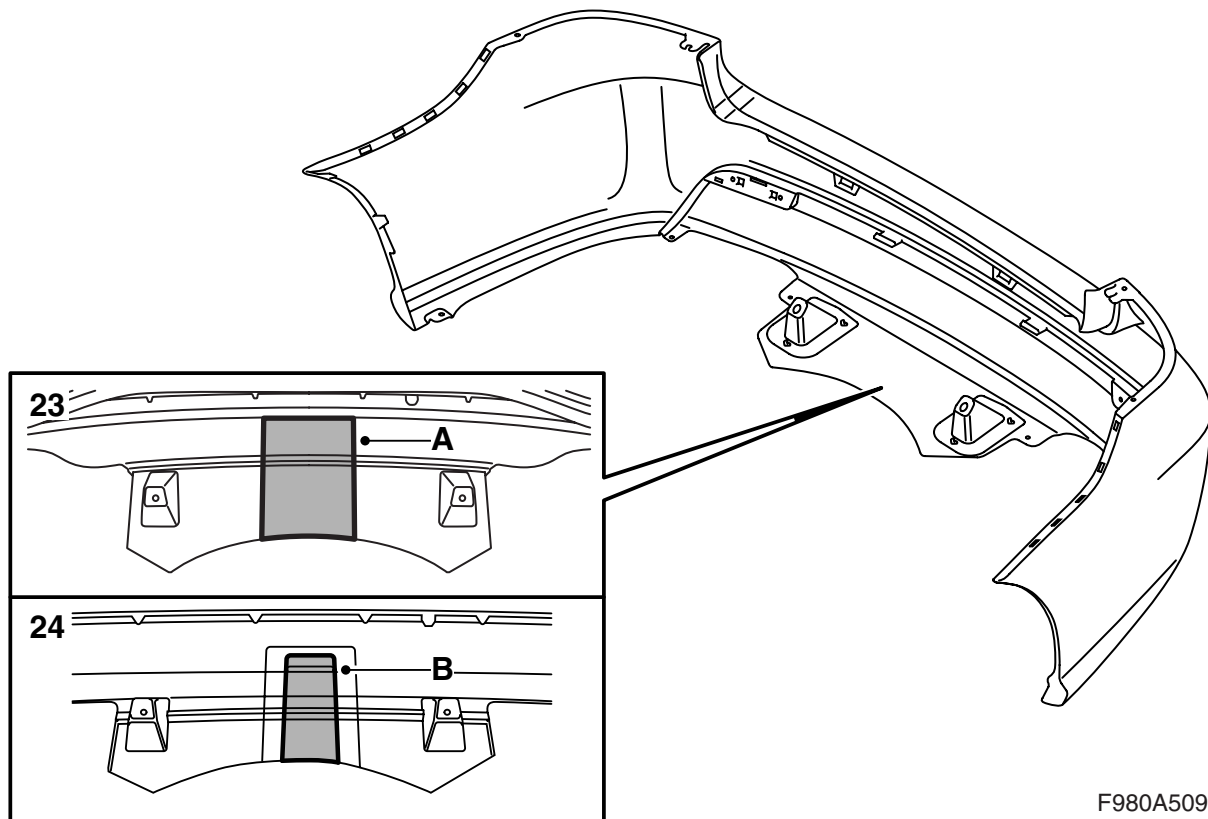
20 車をリフトダウンし、ワイヤーハーネスを車の左サイドに向かう他のワイヤーハーネスに沿わせて、REC (リアエレクトリカルセンター) まで敷設する。

21 ワイヤーハーネスのコネクターを REC (リアエレクトリカルセンター) に接続し、ワイヤーハーネスをケーブルタイ 4 本で固定する。

重要事項

コネクターに接続されていない青 / 白 (BU/WH) のケーブルは使用せず、一番近くにあるケーブルタイが結束しているワイヤーハーネスと一緒にまとめて固定する。

22 キット内容の電子モジュールを REC (リアエレクトリカルセンター) に取り付け、この REC の 8 の位置にヒューズを取り付ける。



F980A509

23 M03～07、バンパースカート非装備車

バンパーシェルの内側から、補強リブの内側をマークに沿って切る / 鋸で切る (A)。



警告

鋸やナイフを使用する際、ケガをする恐れがある。切り欠きを施す際には、十分に注意すること。切り欠き作業開始前に、バンパーシェルがぐらつかないことを確認する。保護グローブ、保護ゴーグル、イアーマフ等の安全保護具を使用すること。

注記

けん引装置取り付け後、切り欠きを(けん引装置に合うように)調整する必要がある場合がある。けん引装置とバンパーの間に少し遊びを残すこと。

24 M03～07、バンパースカート装備車

バンパーシェルの内側から、補強リブの内側をマークに沿って切る / 鋸で切る (B)。

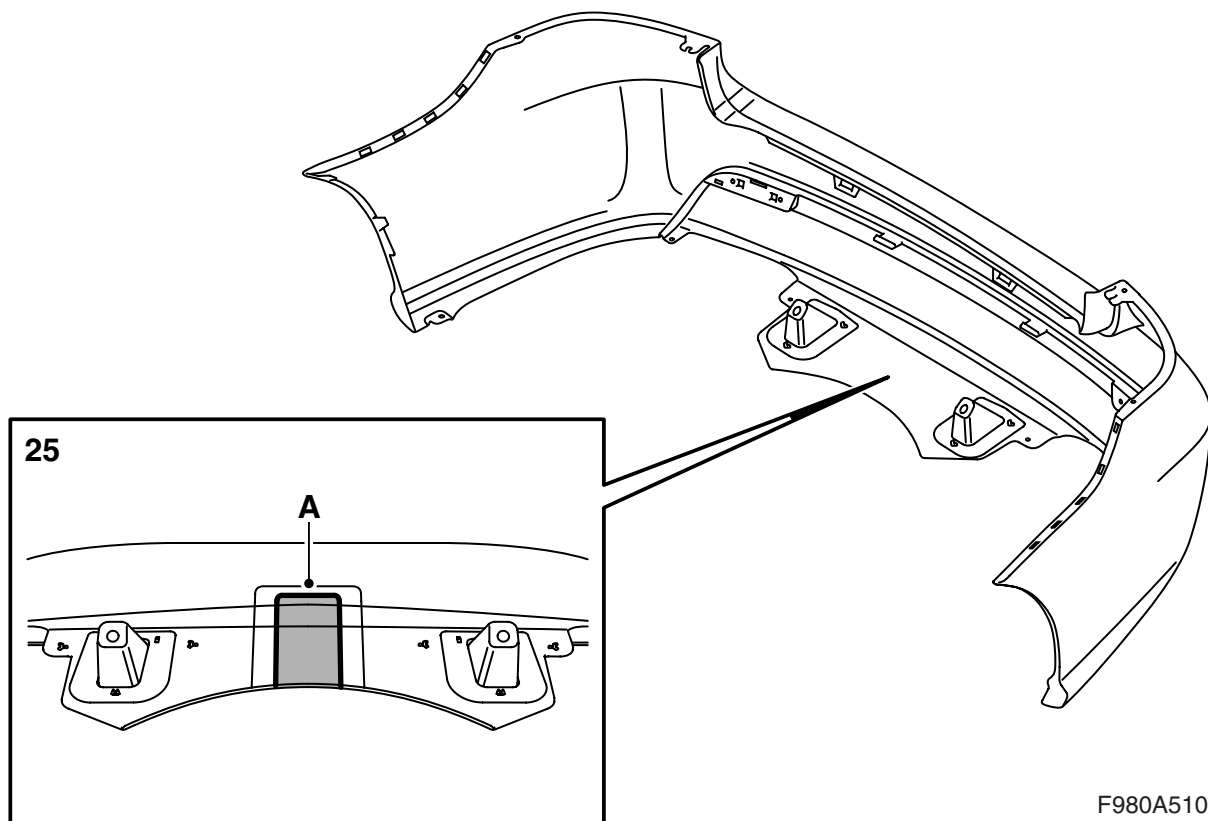


警告

鋸やナイフを使用する際、ケガをする恐れがある。切り欠きを施す際には、十分に注意すること。切り欠き作業開始前に、バンパーシェルがぐらつかないことを確認する。保護グローブ、保護ゴーグル、イアーマフ等の安全保護具を使用すること。

注記

けん引装置取り付け後、切り欠きを(けん引装置に合うように)調整する必要がある場合がある。けん引装置とバンパーの間に少し遊びを残すこと。



F980A510

25 M08、バンパースカート非装備車

バンパーの内側から、内側のマークに沿って切る / 鋸で切る (A)。

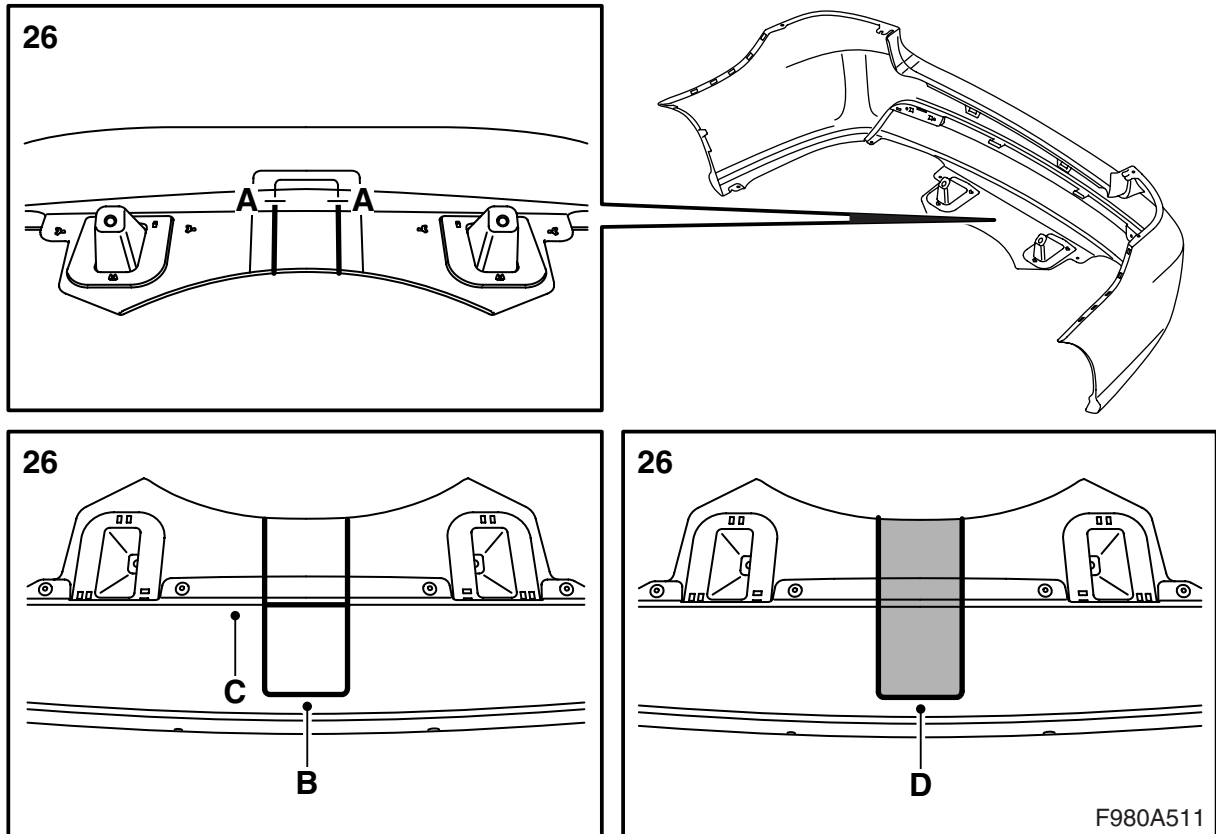


警告

鋸やナイフを使用する際、ケガをする恐れがある。切り欠きを施す際には、十分に注意すること。切り欠き作業開始前に、バンパーシェルがぐらつかないことを確認する。保護グローブ、保護ゴーグル、イアーマフ等の安全保護具を使用すること。

注記

けん引装置取り付け後、切り欠きを (けん引装置に合うように) 調整する必要がある場合がある。けん引装置とバンパーの間に少し遊びを残すこと。



26 M08、バンパースカート装備車：

- 26.1 テンプレート 3 を印刷し、テンプレートを切り抜く。

重要事項

テンプレート印刷後、テンプレートのサイズが指定の寸法と合っているか確認する。

指定の寸法でテンプレートを印刷することができない場合は、各自でテンプレートを作る必要がある。

注記

テンプレート 1 及び 2 は、脱着式けん引装置の場合に使用するもので、この取り付け説明書では取り上げていない。

- 26.2 バンパーの内側から、内側のマークに沿って (A) の位置まで鋸で切る。
26.3 バンパーを裏返す。

- 26.4 テンプレート 3 (B) をバンパースカートの外側に、エッジ (C) に合うように配置する。鋸で切った溝の間の中心を決め、テンプレートの周囲に線を引く。

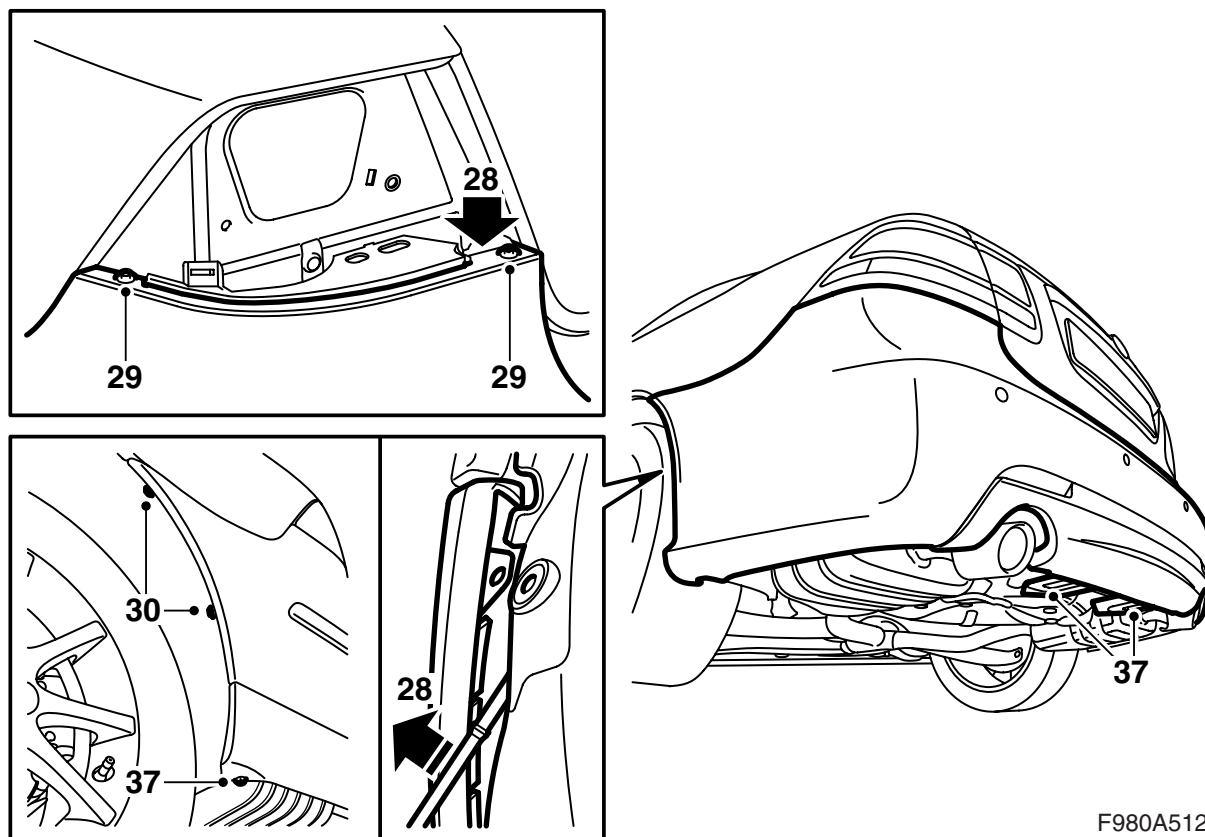
- 26.5 バンパースカート外側から、マークに従って鋸で切る (D)。

警告

鋸やナイフを使用する際、ケガをする恐れがある。切り欠きを施す際には、十分に注意すること。切り欠き作業開始前に、バンパーシェルがぐらつかないことを確認する。保護グローブ、保護ゴーグル、イアーマフ等の安全保護具を使用すること。

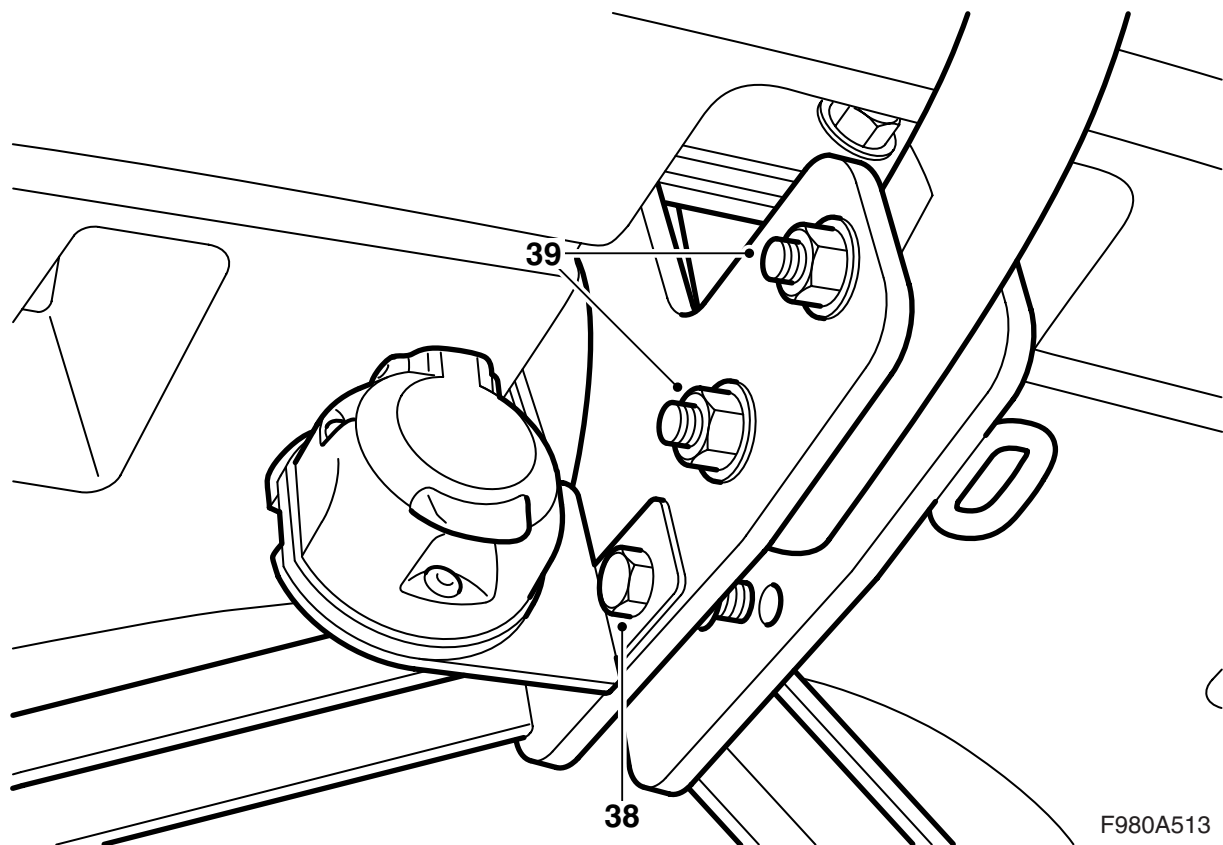
注記

けん引装置取り付け後、切り欠きを (けん引装置に合うように) 調整する必要がある場合がある。けん引装置とバンパーの間に少し遊びを残すこと。



F980A512

- 27 **SPA** : コネクターを挿入して接続する。
- 28 バンパーシェルのタブ 2 個を各ホルダーの下にはめ込み、各アウターコーナーをフェンダーライナーとホイールハウジング箇所ホルダーとの間にはめ込む。バンパーシェルを押し込む。
- 29 各リアコンビネーションライト下方に配置されているバンパーシェルの各ボルトを取り付ける。
- 30 各ホイールハウジング箇所のバンパーボルトを取り付ける。
- 31 各リアコンビネーションライトを取り付け、配線の接続をする。トランクリッドのウェザーストリップとのはめ合わせを確認する。
- 32 左サイドトリムを取り付ける。
CV (カブリオレ) : トランクルームライトを接続し、ストラップを元のように引っかけて固定する。
- 33 左側のサイドスカッフプレートを取り付ける。
- 34 スカッフプレートを取り付ける。
- 35 **4D** : トランクルーム内のサイドトリムカバーを取り付ける。
CV (カブリオレ) : トランクルームフロアにマットを敷く。
- 36 車両を上げる。
- 37 リアバンパーのエアシールドをボディに保持するナット 2 個、及びバンパーシェルをホイールハウジングに保持するボルト 2 本を取り付ける。



F980A513

38 コネクターを装着したコネクターホルダープレート
をけん引装置に取り付ける。

39 ボールユニットをボディブラケットに取り付ける。

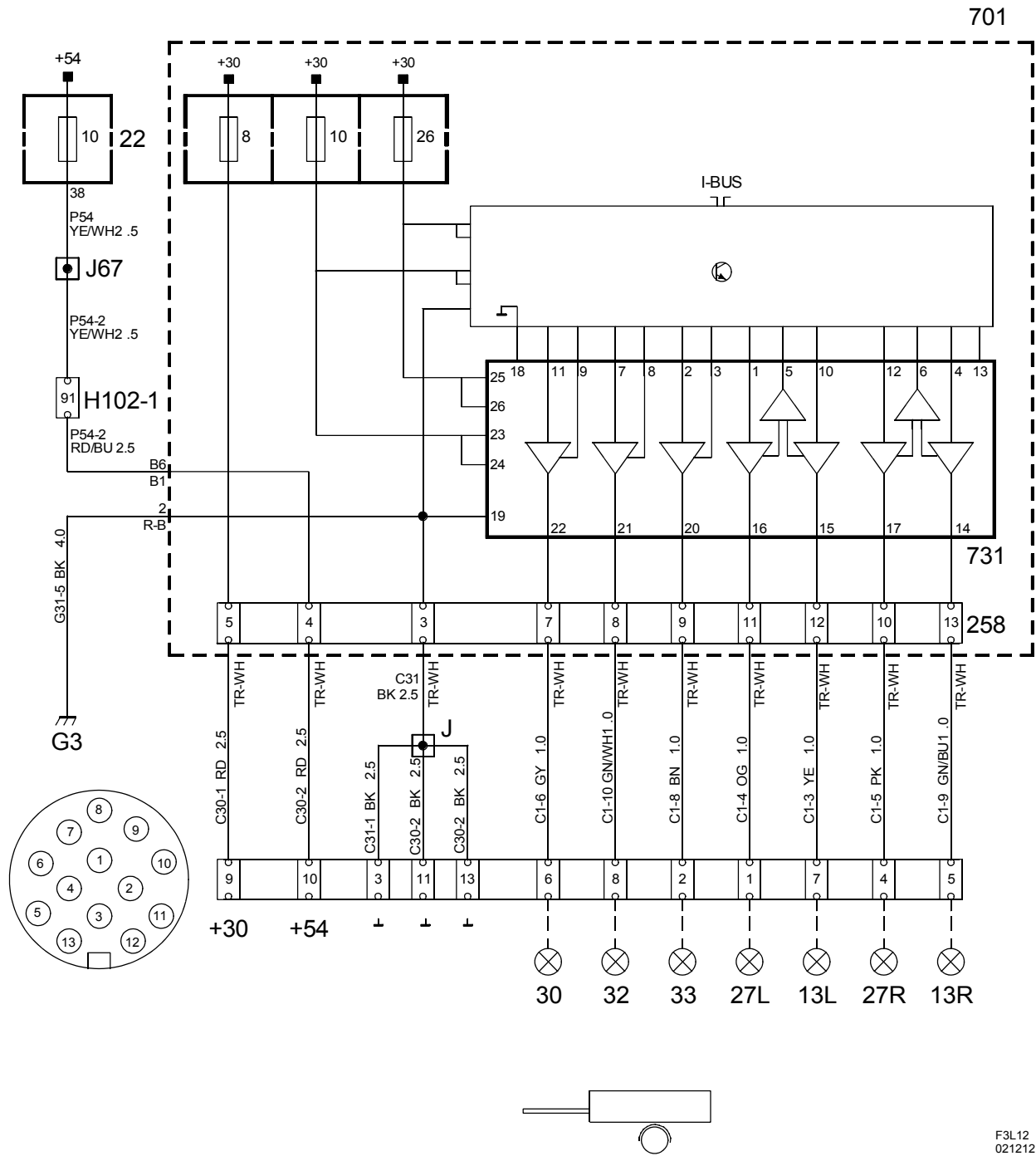
重要事項

各ボルトは、右側から挿入すること。

締め付けトルク : 90 Nm (66.5 lbf ft)

- 40 車をリフトダウンし、バンパーのはめ合わせを確認する。必要に応じて調整する。
- 41 「ユーザーの方へ」のページを注意深く切り取り、取り付け説明書と一緒に顧客に渡す。

配線図



コンポーネント一覧

| 番号 | 名称 位置 |
|----------------|---|
| コンポーネント | |
| 13 | ライト、パーキングライト、 トレーラー上 |
| 22 | エレクトリカルセンター、インストルメントパネル、 左側ドア横、インストルメントパネルの 短端上 |
| 27 | ライト、ターンシグナル、 トレーラー上 |
| 30 | ライト、ブレーキライト、 トレーラー上 |
| 32 | ライト、バックアップライト、 トレーラー上 |
| 33 | ライト、リアフォグライト、 トレーラー上 |
| 258 | 接続、ワイヤーハーネス、けん引装置、 トランクルームのエレクトリカル センター内 |
| 701 | エレクトリカルセンター、トランクルーム、 左リアホイールハウジング後ろの壁面上 |
| 731 | 制御モジュール、トレーラー接続、 トランクルームのエレクトリカル センター内 |

102 ピンコネクター

H102-1 左側 A ピラー下

クリンプ

| | |
|-----|---|
| J | 13 ピンコネクターから約 160 mm |
| J67 | LHD : 左前のフロアライト分岐から コネクター H102-1 に向かって約 150 mm RHD : アースポイント G40 分岐から アースポイント G41 に向かって約 50 mm |

アースポイント

| | |
|----|------------------------------|
| G3 | 左側コンビネーションライト下側、 トランクルーム内 |
|----|------------------------------|

ユーザーの方へ

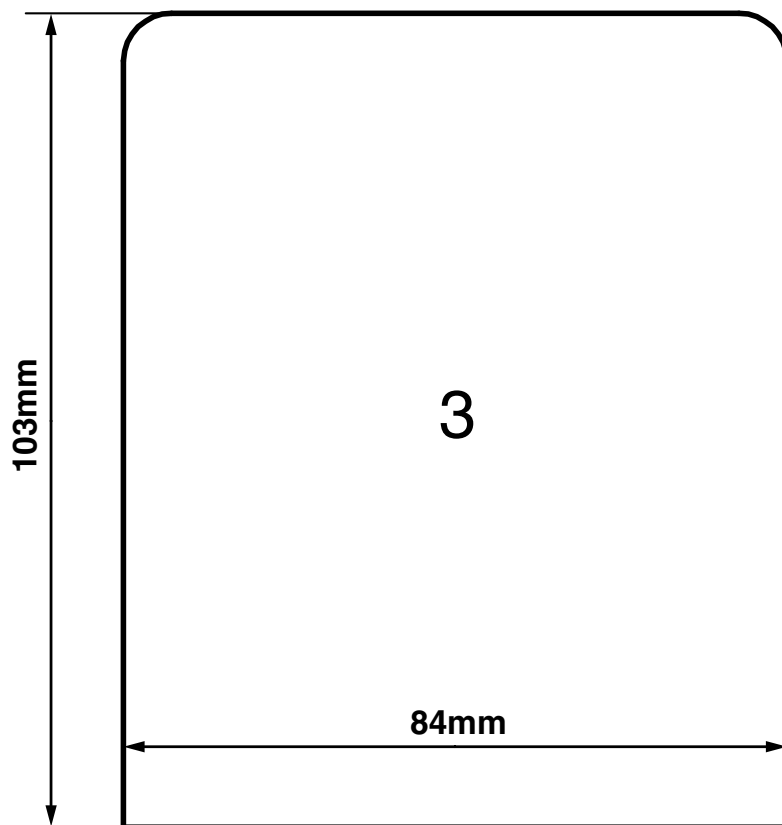
(車のオーナーズマニュアルの中に保管して下さい)

重要事項

トレーラーに、通常のエクステリアライト以外の電気装置（例えばインテリアライトやファンなど）の装備があり、その装置をトレーラーのコネクター経由で車両に接続する場合には、トレーラーには別個の電圧供給を確保するための13ピンコネクターが装備されている必要があります（ISO 11446 に準ず）。

バックセンサー (SPA) 装備車: バックセンサー (SPA) システムは車後方の距離測定に際し、けん引装置分を補償します。

テンプレート 3



F980A516